



問い合わせ 市役所企画課 ☎ 57-8503

# 市政懇談会を開催しています。



## 野市町編

・1月17日(月)みどり野東公民館 ・19日(水)佐古コミュニティセンター ・25日(火)東部老人憩いの家 ・27日(木)富家コミュニティセンター ・2月1日(火)・8日(火)のいちふれあいセンター

**A** ①現在、香南市としては高齢者が歩いていける範囲に必要な施設や機能を整備するというよりも、人と人がつながり支え合うまちづくりを目指しています。

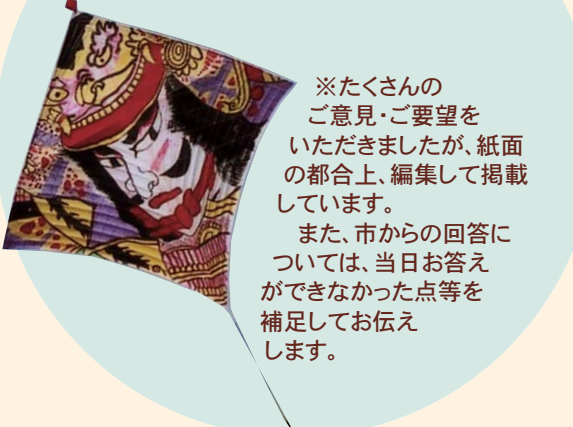
②提案いただいたコンパクトコミュニティを地域と考えると、合併以前から香我美町は6つの地域に「まちづくり協議会」があり、住民の支え合いにつながる自立した地域活動がなされています。

合併後、市内全域にそのような「まちづくり協議会」を組織していただこうと、全市職員を担当職員として各地域に割り当てています。また、まちづくりに対する補助金を交付するなどの支援策を講じています。

現在、赤岡町は自治会という形で2カ所が発足し、野市町では唯一、このみどり野で「まちづくり協議会」を設立していただいています。市内全域となると時間はかかると思われませんが、引き続きそれぞれの地域へ入り、話を進めておりますので、ご協力をお願いいたします。

②みどり野地域は、比較的に市バスの便があります。元気な高齢者の方には、気分転換もかねて積極的にバスを利用し、買い物に出掛けていただきたい。移動スーパードについて、地域からご意見が出てきたときに判断させていただきますが、市の公園の使用については、都市公園法等の規制はかかりませんので実施可能と考えます。

③香南市の管理する公園は、地域住民の憩いの場として設置されています。地域の皆さんのご意見による活動が公園で行われれば、地域も公園も活性化し、市としても嬉しいかぎりです。産直市の開催についても実



※たくさんのご意見・ご要望をいただきましたが、紙面の都合上、編集して掲載しています。また、市からの回答については、当日お答えができなかった点等を補足してお伝えします。

地域の実情を市政に反映させていただくため、昨年11月から香我美町を皮切りに「市政懇談会」を開催しています。

1月から2月にかけては、野市町を6地区に分けた各会場で、市長はじめ各課長などと意見交換を行いました。各地区から出された道路や水路の修繕や維持管理、商店街の活性化対策、給食問題、市職員の在り方など、さまざまな意見や要望をピックアップして紹介します。 ●各会場の参加人数は地域在住の市職員を含めています

**A** ①みどり野地域は、「まちづくり協議会」としての組織が立ち上がり、この東公民館を活動拠点にしていくということ

**地域公民館について**

各地域によって集会所・公民館の運営や管理方法に違いがあると聞いた。不公平感があるのではないかと。詳しくは、市役所企画課、または地区担当職員にご相談いただき、ぜひ活用いただきたいと思えます。

①管理・運営について

みどり野東公民館は、団地ができたときに共益金から建設されたが老朽化が進み、修繕費等に膨大な資金が必要だ。近い将来、建て替えも必要になると思われるが共益金は底をつく。市で管理してもらえないか。

②地域負担の統一

合併をしたのだから、運営や管理についても香南市一体の原則で公平に考えてほしい。

**みどり野東公民館 参加者 25人**

**▼みどり野全地域**

**寂れていく地域への対策**

自衛隊移駐を除き、香南市の人口は減少し高齢化が進んでいる。地域が寂れ高齢者が暮らしにくくなっている状況があり、みどり野団地も同様だ。地域も知恵を出していくべきだが、行政として地域力を高めるためにどのように考えているか。

①コンパクトコミュニティについて

高齢者が自転車や歩いていくことができる2、3km範囲内で病院、学校、交番や公共施設などがあるというようなコンパクトコミュニティについての構想があればお聞きしたい。

②移動スーパーについて

高齢者が買い物にいけないで困っている状況がある。移動スーパーを香南市の方でやっているようだが、香南市でも二車が出てくるのでは？

事業者の便宜を図るのではなく、買い物難民対策として支援をしていただきたい。移動スーパーがきた場合に公園等、市有地を使わせてもらえるか。

③産直市について

地元生産者に協力してもらい産直市を開きたいが公園の使用は可能か。運営組織に対し、地域助け合いの活動と位置づけしての支援策があるか。